

# にしじ

## 平成23年度 高知医療センターの 新任医師のご紹介・・・ P2～P5

- 第39回高知医療センター職員による学会出張報告  
（第23回日本肝胆膵外科学会学術集会  
消化器外科・一般外科 診療科長 志摩 泰生 医師）…………… P6
- 地域医療連携病院のご紹介 Vol.63（医療法人若草会 高田内科）…………… P7
- ニュース Vol.23…………… P7
- 高知医療センターイベント情報…………… P8

# 7

JULY.2011 Vol.69



毎年恒例となっている「さつき展」。今年も高知医療センター玄関で咲き誇っていました。

高知医療センターの基本理念  
医療の主人公は患者さん  
高知医療センターの基本目標

1. 医療の質の向上
2. 患者さんサービスの向上
3. 病院経営の効率化

# 新任医師のご紹介

この度、4月より高知医療センターに新しく赴任された先生方をご紹介します。

- ①所属科 ②経験年数 ③専門分野 ④所属学会、認定医、専門医、指導医など  
⑤出身地 ⑥趣味 ⑦座右の銘 ⑧自己紹介&ご挨拶



## 橋村 金重（はしむら かねしげ）

①精神科 科長 ②26年目 ③精神科 ④所属学会：精神神経学会、認定医・専門医・指導医：精神神経学会認定専門医 ⑤— ⑥あめご釣り（経験40年）、自転車（鈴鹿サーキット、岡山国際サーキット等出場10数回） ⑦—

⑧4月から常勤の精神科医として高知医療センターで勤務しています。これまでは、民間の精神科単科病院だけで仕事をしてきましたので、医療センターのような最先端の巨大な医療現場に日々順応中の身です。仕事の目標としては、①院内で他科から紹介された症例に汗をかく、②現在精神科入院中の患者さんが合併症治療のため当院に入院をする場合に、少しでも円滑に事が進むために汗をかく、③合併症治療が終わり転院するときに、転院先の精神科と密な調整のために汗をかく、などですが、確たるめどもなく自分の能力のなさに直面する毎日です。今後、皆様方に助けていただきながら、少しでも目標に近づけたらと考えています。よろしくお願い申し上げます。



## 楨 厚（はた あつし）

①心臓血管外科 主任医長 ②24年 ③成人心臓血管外科 ④認定医・専門医・指導医：心臓血管外科専門医、日本外科学会外科専門医、胸部外科認定医 ⑤神奈川県 ⑥— ⑦—

⑧愛媛県の県立病院勤務から4年ぶりに高知に戻りました。日々の患者さんとの会話の中で、ふと県民性の違いを感じて懐かしく思っています。これからも宜しくお願いいたします。



## 石川 忠則（いしかわ ただのり）

①総合診療科 主任医長 ②23年 ③一般外科、消化器外科 ④所属学会：日本肝胆膵外科学会、日本癌治療学会、日本臨床外科学会、認定医・専門医・指導医：日本外科学会認定医、専門医、指導医、日本消化器外科学会、専門医、指導医 ⑤愛媛県 ⑥サッカー、動物の飼育 ⑦柔良く剛を制す

⑧この度、4月より総合診療科として赴任してまいりました。専門分野は上記の通りで、外科医として長らく勉強、学会活動、仕事をしてまいりました。出身は愛媛県四国中央市で、地元愛媛県立川之江高等学校の卒業です。現役では広島大学工学部に進学、卒業しましたが、後に高知医科大学に入学いたしました。平成元年卒業で、同大学第二外科に入局し、3年目に高知県立中央病院外科にレジデントとして赴任させていただき、大変貴重な出会いがありました。厳しい毎日ながら後輩の先生方とも楽しく過ごせ、大変勉強になり、今日の私の基礎の大半はこの3年間に形成されたものと存じています。その後また4年間、高知県立中央病院でお世話になり、より成長できたものと思っています。この度、再びお誘いがあり、高知医療センターで仕事ができます事を光栄に存じています。微力ながら頑張りたいと存じますので、宜しくお願い申し上げます。



## 新 良治（あらた りょうじ）

①泌尿器科 医長 ②22年 ③泌尿器悪性腫瘍科 ④認定医・専門医・指導医：日本泌尿器科学会専門医、指導医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医 ⑤岡山県 ⑥サッカー観戦、寺社史跡巡り、自転車、JAZZ ⑦—

⑧高知へは今まで観光でしか来たことがありませんでした。縁あってこの地で仕事をするようになったからには、全力でがんばる所存です。まずは土佐弁の聞き取りから始めて、しゃべれるようになろうと思います。再発を減らすための膀胱癌手術の改革に取り組んでいます。よろしくお願い申し上げます。



## 村田 和子（むらた よりこ）

①放射線科 医長 ②17年 ③画像診断学 ④認定医・専門医・指導医：日本医学放射線学会専門医、日本核医学会専門医、日本医師会認定産業医、マンモグラフィー診断医、日本がん治療認定医、肺がんCT検診認定医 ⑤高知県 ⑥— ⑦—

⑧高知大学医学部附属病院から4月に赴任しました。これまでMRIを中心とした画像診断に関わってきました。興味のある分野は乳腺および骨軟部領域ですが、今後はこれまで縁のなかった救急画像診断も勉強し、MRI、CT、核医学検査を含め、当センターの特性にあった画像診断全般に関わって行きたいと考えております。不慣れで何かとご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願い致します。



## 細木 信吾（ほそぎ しんご）

①循環器内科 科長 ②16年 ③冠動脈インターベンション ④所属学会：日本内科学会、日本循環器学会、日本心臓病学会、日本心血管インターベンション治療学会、認定医・専門医・指導医：日本内科学会認定医、日本内科学会指導医、日本循環器学会専門医、日本心血管インターベンション治療学会専門医 ⑤高知県 ⑥ゴルフ、剣道 ⑦Don't put off till tomorrow what you can do today.

⑧循環器内科科長として赴任しました細木信吾です。私は、土佐高、岡山大学医学部卒業で、岡山大学、岡山医療センター、倉敷中央病院で研鑽を積んできました。当院赴任直前に勤務していた倉敷中央病院では8年間、光藤和明先生に師事し、循環器内科学一般に加えて、特に心筋梗塞や狭心症といった急性期虚血性心疾患の心臓カテーテル治療、管理を学び、現在の専門としています。この度、大学入学時から数えて23年ぶりに、社会人として高知の土を踏みました。これからもフットワークの軽さを活かして、地域の循環器疾患患者さんのために骨身を惜しまず、先生方とともに循環器診療に勤しむ所存です。急性心筋梗塞や不安定狭心症といった急性期心疾患治療には特に力を入れていきます。病診連携を大切に、先生方の後方支援病院として益々頑張っていきますので、お困りなことがありましたら時間を問わずいつでもご連絡ください。どうぞ宜しくお願い致します。



## 住吉 辰朗（すみよし たつあき）

①消化器外科・一般外科 医長 ②13年目 ③肝胆膵外科 ④認定医・専門医・指導医：日本外科学会外科専門医 ⑤広島県 ⑥サッカー観戦、ジム通い ⑦一期一会

⑧今年4月より高知医療センター消化器外科・一般外科で勤務させていただいております。医療センターに赴任する前までは、静岡がんセンター肝胆膵外科に3年間勤務しておりました。こちらでも主に肝胆膵の悪性疾患を担当させていただいております。未熟な所が多くご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。



## 中野 貴之（なかの たかゆき）

①呼吸器外科 副医長 ②10年目 ③呼吸器外科全般 ④所属学会：日本胸部外科学会、日本呼吸器外科学会、日本呼吸器内視鏡学会、認定医・専門医・指導医：日本外科学会外科専門医 ⑤— ⑥旅行、バイク、テニス、ダイビングなど ⑦我以外皆我師也

⑧4月より高知医療センター呼吸器外科に赴任いたしました中野貴之と申します。まだまだ勉強中ではありますが、多くの患者さんの力になれるよう精一杯努力していく所存です。地域の諸先生方のお力添えを借りながら、病診連携がうまくいくよう診療を行っていきたく思います。何卒よろしくお願い申し上げます。



## 筒井 貴彦（つつい たかひこ）

①整形外科 ②9年目 ③間接疾患 ④所属学会：日本整形外科学会、中部日本整形外科災害外科学会、中四国整形外科学会、認定医・専門医・指導医：日本整形外科学会専門医 ⑤徳島県 ⑥ゴルフ（最近できてませんが） ⑦—

⑧この4月より高知医療センター整形外科に赴任してまいりました。まだ2ヶ月少々ですが、各スタッフが連携して質の高い医療を提供しようとする姿勢が強く、身の引き締まる思いです。地域の医療機関との連携が非常に重要であるのはもちろんであり、患者さんの紹介・逆紹介、研修会などで多くの先生方のお世話にもなるかと存じます。今後とも自分を磨き、周囲の役に立てるようになっていきたいと思います。御指導・御鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## 新任医師のご紹介

- ①所属科 ②経年数 ③専門分野 ④所属学会、認定医、専門医、指導医など  
⑤出身地 ⑥趣味 ⑦座右の銘 ⑧自己紹介&ご挨拶



### 峯田 一秀（みねだ かずひで）

- ①形成外科 副医長 ②8年 ③形成外科一般 ④所属学会：日本形成外科学会、日本顎顔面外科学会、日本レーザー医学会、認定医・専門医・指導医：日本形成外科学会専門医 ⑤徳島県 ⑥ゴルフ ⑦為せば成る  
⑧5月に徳島大学から赴任して参りました。高知県には形成外科医が少なく、まだまだ認知度が低い診療科ではありますが、患者さんの QOL を第一に考え、高知の地域医療に少しでも貢献できるよう頑張っていきたいと思っております。



### 濱田 暁（はまだ あきら）

- ①麻酔科 ②8年目 ③— ④認定医・専門医・指導医：日本麻酔科学認定医、麻酔標榜医  
⑤大阪府 ⑥空手、波乗り ⑦—

⑧高知医療センターでの麻酔科後期研修ののち、岡山大学病院、近森病院での勤務を経て、また今春より高知医療センターに戻って来ました。高知は大学時代を過ごしたこともあり、私にとっては第二の故郷と言っても過言でない、思い出深い土地であり、その高知で仕事ができることは大きな喜びです。自らの研鑽を積みながら、高知の医療に少しでも貢献できるよう努力

していく所存ですので、宜しくお願いします。



### 徳丸 さやか（とくまる さやか）

- ①麻酔科 副医長 ②8年目 ③— ④所属学会：日本麻酔科学会、日本臨床麻酔科学会、認定医・専門医・指導医：日本麻酔科学認定医、麻酔標榜医 ⑤福岡県 ⑥現在模索中 ⑦情けは人の為ならず

⑧九州から縁あって高知にやってまいりました。今までずっと九州、山口、そのあたりで生活をしてまいりましたので、四国で生活すること自体が初めてです。高知には小学生の頃、家族旅行で四万十川流域に行きましたが、高知市に到達する前に台風の接近により九州への帰宅を余儀なくされたことを記憶しています。したがって、高知市の真ん中にあんなに素敵な路面電車が走っているとは、全く知りませんでした。4月に来た当初、高知は想像していたより寒い印象でしたが、最近になり日差しの強さを実感しておりますし、雨も力強さが違うなど日々感じております。きっとこの力強い天気、あの美味しい野菜と驚くほどお元気なご老人を作り上げているに違いないと納得し、新鮮な野菜と季節の食べ物を求めて車で走っていったら自炊に励んでいるところです。私は麻酔科医ですので、手術室の中で仕事をしております。時折、私の喋る博多弁が患者さんや看護師さんに伝わらないことや、皆さんの土佐弁が分からないこともありますが、周囲の皆さんに本当に親切に優しくしていただき、充実した生活を送らせていただいております。最近、自分の近くで看護師さん同士がする土佐弁の日常会話が聞き取れるようになりつつあります。もう少しで喋れるようになるのかも知れません。これからも精一杯頑張っていこうと思っております。宜しくお願い申し上げます。



### 長尾 強志（ながお つよし）

- ①循環器内科 副医長 ②7年 ③循環器内科（虚血性心疾患） ④所属学会：日本循環器学会、認定医・専門医・指導医：日本外科学会外科専門医 ⑤高知県 ⑥ジョギング、柔道、柔術 ⑦我以外皆我師也

⑧平成17年に防衛医科大学校を卒業し、関東地方で3年、東海地方で3年間過ごした後、故郷である高知県で働くこととなりました。このような大きな病院で働くのは初めてですが、地域の患者さんや開業医の先生方のお役に立てるよう、一生懸命頑張ろうと考えております。ど

うぞご指導のほど賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。





## 徳丸 哲平（とくまる てっぺい）

- ①救命救急科 ②7年目 ③外科 ④認定医・専門医・指導医：日本外科学会外科専門医  
 ⑤一 ⑥食べること ⑦青雲の志  
 ⑧九州、福岡から今年4月に赴任しました。初めての四国、高知の生活にも慣れてきました。何事にも真摯に取り組みたいと考えます。ご指導の程宜しくお願い申し上げます。



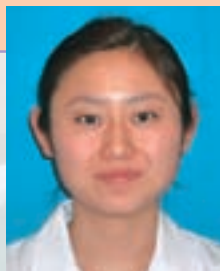
## 竹内 智子（たけうち ともこ）

- ①麻酔科 ②6年 ③麻酔 ④認定医・専門医・指導医：日本麻酔科学会認定医、標榜医  
 ⑤高知県 ⑥旅行 ⑦一期一会  
 ⑧今年4月より高知医療センター麻酔科の一員になりました。高校までを高知で過ごし、高校卒業後は沖縄での大学生活と初期研修時代を楽しく満喫し、その後、岡山県倉敷市内の病院で麻酔科修行？！をしていました、約10年ぶりに地元に戻ってきたわけですが、高知人のおおらかさで温かい人柄に触れ、高知に戻ってきたことを実感し、大変うれしく思っています。麻酔科という診療科のため、地域の先生方と直接お話する機会には恵まれておりませんが、これから少しでも多くの地域の方々に貢献できるよう、日々精進して参りたいと考えておりますので、どうかよろしくお願いいたします。



## 河野 宏之（こうの ひろゆき）

- ①麻酔科 専修医 ②卒後4年目、麻酔科2年目 ③麻酔、集中治療 ④所属学会：日本麻酔科学会、日本集中治療医学会 ⑤愛媛県 ⑥将棋 ⑦初心忘すべからず  
 ⑧この春から高知医療センターに赴任致しました河野宏之と申します。昨年度、岡山大学麻酔科に入局し、麻酔科医としての道を歩み始めました。高知医療センターは手術症例が豊富で、昨年経験することが少なかった緊急手術や心臓血管外科の手術も多く、更なるステップアップを目指して日々努力してまいりたいと思います。患者さんにとって一番安全な方法を考えながら、緊急の場面においては迅速に対応できるように頑張っていきたいです。また、日々の忙しさに流されることなく、思いやりを持った態度で患者さんに接していきたいです。至らない点も多々あると思いますが、精一杯頑張ろうと思っております。よろしくお願い致します。



## 本間 裕子（ほんま ゆうこ）

- ①救命救急センター 専修医 ②4年目 ③外科 ④所属学会：日本外科学会、日本救急医学会、日本外傷学会、日本感染症外科学会、認定医・専門医・指導医：ITLSプロバイダー ⑤一  
 ⑥お遍路、映画鑑賞 ⑦少しの勇気と思いやり  
 ⑧栃木県にある自治医科大学病院より4月に赴任しました本間祐子と申します。四国の土地に降り立ったのは初めてで、まだ県内の地名を把握できていないですが、少しずつ行動範囲を広げていこうと思っています。高知医療センターでは、救命救急センターで救急車対応をしております。もし至らない点がございましたら、御指摘いただけますようお願いいたします。どうぞ、よろしくお願いいたします。



## 渡邊 宏和（わたなべ ひろかず）

- ①小児科 専修医 ②3年 ③一 ④所属学会：小児科学会 ⑤大阪府 ⑥ビリヤード ⑦一  
 ⑧初めまして。今年度より高知医療センター小児科で専修医として働かせていただいております。渡邊宏和と申します。私は山口県の岩国医療センターという病院で初期研修を終えた後、小児科として研鑽を積むために医療センターへ赴任させていただきました。高知へ来るのは初めてで、不慣れな土地ながらも空いた時間を見つけては観光したりかつおのタタキを食べたりと楽しんでおります。小児科医としての経験はまだまだ少なく、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精一杯努力していきますので、よろしくお願い致します。

# 第 39 回：医療センター職員による学会出張報告

高知医療センターの職員はいろいろな学会に参加しています。そのなかから、学会レポートをご紹介します。

## 第23回日本肝胆膵外科学会 学術集会 in 東京 2011.6.8～10

消化器外科・一般外科 診療科長 志摩 泰生 医師



志摩 泰生 医師

東京京王プラザで6月8日(水)から10日(金)まで開催された、第23回日本肝胆膵外科学会学術集会に出席してきました。当院からは他に齊坂雄一医師、上月章史医師が参加し、それぞれ「尾側膵切除における膵液瘻の発生を減少させる膵断端処理法」、

「IIIb型肝損傷の治療方針と当院における治療成績」、「進展範囲に応じた膵体尾部癌の切除範囲」を発表しました。参加者は医師だけで1,940名と多数の参加者があつたそうです。

ご存知の通り、肝胆膵外科は大手術が多く、また、膵消化管吻合や血管吻合など繊細な技術も要求される分野ですので、他の学会と比較しても辛口の大先生が多く、若い先生にはなかなかプレッシャーのかかる学会ですが、それだけに発表が無事終わった後のビールは格別なようでした(笑)。

本年度は学会で高度技能医制度が発足して3年目であり、初めての高度技能医が誕生する学術集会となりました。ここでこの高度技能医制度について、以下、日本肝胆膵外科学会ホームページ <http://www.jshbps.jp/> から引用しました。

### 修練施設 A・修練施設 B とは？～その資格

1. 日本消化器外科学会専門医制度指定修練施設に認定されている施設です。
2. 高度技能指導医(\*1)あるいは高度技能医(\*2)が1名以上常勤し、十分な教育体制がとられています。
3. 申請前年の12月末までの1年間に高難度肝胆膵外科手術(高度技能医制度 施行細則第8条1)参照)を50例以上行っている施設を修練施設(A)、30例以上行っている施設を修練施設(B)としています。

(\*1) 肝胆膵外科に関する診療に従事し、豊富な学識と経験、指導意欲および指導力を有し、高度技能医を育成します。

(\*2) 肝胆膵領域における専門的な知識、および高い倫理性と共に熟練された技能を備えています。

(以上、日本肝胆膵外科学会ホームページより引用)

この修練施設が高知県では、当医療センターと高知大学医学部附属病院のみ(いずれも施設A)であり、四国でも修練施設Aは徳島県1施設、愛媛県3施設といかに厳しい施設基準かわかりかと思ひます。そして、この高度技能医の資格を得るには、高度技能指導医(これも高知県では私を含め2名のみ)のもと、high volume center といえる修練施設で症例経験を積み、認定基準に定められた手術実績数を持ってビデオ審査などで認定されます。その基準も非常に厳しく、今年度の高度技能(専門)医は全国でわずか12名しか認定されませんでした。

現在、当院でもこの高度技能医を習得すべく厳しい時間制約の中、頑張っている者がいますが、彼らを含め全国的にも減少している若い外科医を育成するべく、他施設の諸先輩方とも話をする機会を得ました。自分が病気になる時、ブラックジャックではあるまいし、自分で自分の手術はできないし(笑)、1年や2年で立派な外科医ができるわけではなく、やはり技術を含めた外科道の

伝承をじっくりとしていかなければいけないと痛感しました。・・・さらにはそんなことを考えねばならない歳になったのかとも改めて思った、実りある学会でありました。



学会プログラム・抄録集



## 医療法人若草会 高田内科

〒783-0005 南国市大堀乙 1253-8  
 TEL: 088 (863) 3925 FAX: 088 (863) 3924  
 URL: <http://www.takata-clinic.jp/>

(診療科)

内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科  
 糖尿病内科、腎臓病内科、内分泌内科

(休診日: 土曜午後・日・祝日)

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:30	●	●	●	●	●	●	×
14:00~18:00	●	●	●	●	●	×	×

医療法人若草会高田内科は昭和 62 年 4 月 2 日に南国市に開院しました。高田内科は職員一同、患者さんの気持ちを大切に、医療水準の向上に努めると共に、地域の皆様の生活の基盤となる健康をサポートしたいと考えております。平成 18 年に中城一男医師(現院長)、平成 20 年に新藤篤医師(現副院長)を迎え、3名の医師でそれぞれの専門性を活かし幅広く診療を行っています。また、在宅支援診療所であり、往診、訪問診療を積極的に行っています。職員一同、地域の皆様のお役に立てよう頑張ります。(高内: 高田内科、高医: 高知医療センター)

高医: まず、貴院の特徴をお聞かせください。

高内: 当院は無床診療所ですが、常勤医 3 名、看護師 5 名、管理栄養士 1 名、医療事務 3 名で診療を行っています。理事長の高田優医師は呼吸器、一般内科、院長の中城一男医師は消化器内科、副院長の新藤篤医師は内分泌、代謝と腎臓病内科が専門で、それぞれの専門性を活かし、相談しながら精度の高い診療を目指しています。早い段階から電子カルテを導入し、超音波装置 3 台、ヘリカルCT、上部下部内視鏡、透視設備を備え、全てフィルムレスを実現しました。CTは全症例に放射線科専門医の読影バックアップを受けています。内視鏡は年間約 2000 例(上部 1500 例、下部 500 例)行っています。他にも負荷心電図、ホルター心電図、24 時間自由行動下血圧測定、骨密度、肺機能検査や睡眠時無呼吸検査などを行っています。高血圧や糖尿病などの慢性疾患だけでなく、ほとんどの急性疾患や抗がん剤治療、緩和医療も受け入れが可能です。

高医: 貴院が現在力を入れていること、大事にしていることをお聞かせください。

高内: 慢性疾患では栄養指導なども含め、きめ細かく指導、管理することを心がけています。また、がんを含め全ての病気の予防と早期発見に力を入れています。糖尿病、高血圧や脂質異常のある場合には、少なくとも年に 1 回は脈波や負荷心電図などを行い、重大な合併症を起こす前に発見するように努めています。内視鏡検査では希望があればセデーションを行い、苦痛を極力感じずに



受けていただけるようにしています。

高医: 地域や他医療機関との連携についていかがですか?

高内: 無床診療所のため、入院加療が必要な場合にどこに紹介するかに苦慮しています。超高齢化時代ですので、全ての方を医療センターなどの高度医療施設に紹介する訳にもいかないのですが、ほとんどの患者さんやご家族はまず高度医療施設を希望されます。患者さんの意識改革や地域病院とのネットワーク作りが必要と痛感しています。

高医: 在宅診療についてお聞かせください。

高内: 当院は在宅支援診療所であり、訪問看護ステーションなどと連携し、慢性疾患から末期がんまでほとんど全ての患者さんを受け入れています。緊急時の往診だけでなく、通院が難しい場合には訪問診療も行っています。また、長期の点滴が必要でも血管がなく難しいなどの場合には、日帰りや往診での IVH リザーバー留置なども行っています。

高医: 最後に貴院が今後目指されることをお聞かせください。

高内: 医療は日進月歩であり、常に最先端の知識と技術を習得していくことは当然ですが、ハード面でも常に最新のものを取り入れ、医療水準を高めるように努力しています。困ったときに高田内科にかかって良かったと思われるような診療所にしていけたらと思っています。

ご多忙の中、取材にご協力いただきありがとうございました。



前列左から新藤篤副院長、高田優理事長、中城一男院長と高田内科スタッフの方々

## 図書まつり! @なるほどライブラリ

NEWS  
Vol.23

高知医療センター 2F にある図書室「なるほどライブラリ」で図書まつりが開催されました。医学・看護・医療技術系の新刊書籍、ロングセラーの定本等が展示されました! 1,000 冊以上の医学関係図書を実際に手にして内容が確認できる機会となっています。どなたでも来場できます。7 月も開催予定ですので、気軽にご来場ください。開催日などの詳細については、高知医療センター「なるほどライブラリ」まで。



日	曜	高知医療センターイベント情報 ～7月～				
7	木	<b>第10回高知医療センター地域医療（内科系）症例報告会</b> 参加費無料・事前申込不要				
		場所	高知医療センター2F くろしおホール	時間	19:00～	対象
お問い合わせ：高知医療センター 地域医療連携室						
9	土	<b>第18回地域医療連携研修会</b> 参加費無料・事前申込不要				
		内容	冠動脈インターベンション2011	講師	高知医療センター 循環器内科 科長 細木 信吾 氏	
		内容	心臓リハビリテーションってなに？	講師	高知医療センター 看護局 窪田 美穂 氏	
場所	高知医療センター2F くろしおホール	時間	14:00～15:40	対象	医療従事者、一般	
お問い合わせ：高知医療センター 地域医療連携室						
10	日	<b>平成23年度第1回学術集会（第4回サマーカンファレンス）</b>				
		内容	高知県における防災計画と今後の展開	講師	高知医療センター 業務課 主査 川中 健徳 氏	
			災害時における医療品供給体制と薬剤師の活動		高知医療センター 薬剤局 主査 川田 敬 氏	
			災害時に必要な看護支援		高知医療センター 看護局 中央手術室 副科長 岡崎 啓 氏	
			高知県における災害医療の実績と今後		高知医療センター 救命救急科 医長 大森 貴夫 氏	
			宮城県南三陸町避難所の現状について		高知市歯科医師会 医療安全・管理室 委員 平岡 勝郎 氏	
高知市歯科医師会災害対策室の取り組み	高知市歯科医師会 専務理事 廣松 和雄 氏					
場所	高知医療センター2F くろしおホール	時間	9:30～12:30	対象	医療従事者、歯科衛生士、歯科技工士等	
主催：高知市歯科医師会、高知医療センター（※口歯生涯研修ICカードをご持参ください。）						
10	日	<b>高新・高知医療センターがんセミナー～みんなが知りたいがんのこと～</b> 参加費あり・事前申込要				
		内容	大腸がんの診断と治療	講師	高知医療センター 消化器外科・一般外科 主任医長 濱田 円 氏	
		場所	高新文化教室（RKC高知放送南館4F）	時間	10:30～12:00	対象
主催：高知新聞社、高知医療センター 共催：アフラック高知支社 主管：高知新聞企業						
お問い合わせ：高新文化教室 電話：088（825）4322 参加費：受講料¥9,600(12回分)1回の場合は¥1,500						
4	木	<b>第3回救命救急センターセミナー</b> 参加費無料・事前申込不要				
		内容	大震災 現場検証と今後の災害医療に向けて ～被災高齢者への支援と地域医療・介護～	講師	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野 教授 土居 弘幸 氏	
場所	高知医療センター2F くろしおホール	時間	18:30～	対象	医療従事者	
お問い合わせ：高知医療センター 救命救急センター						
6	土	<b>がん診療に携わる医師のための緩和ケア研修会</b> 参加費無料・事前申込要				
		内容	ワークショップ、ロールプレイなど (がん性疼痛等の身体症状および精神症状に対する緩和ケア、コミュニケーション)			
場所	高知医療センター2F やいろちょう・やなせすぎ	時間	9:45～18:10	対象	医師21名	
7	日	<b>ワークショップ、ロールプレイなど (がん性疼痛等の身体症状および精神症状に対する緩和ケア、コミュニケーション)</b>				
		場所	高知医療センター2F やいろちょう・やなせすぎ	時間	9:45～18:20	対象
お問い合わせ：高知医療センター 事務局医事課 塩見 FAX:088(837)6766						
お申込み方法：7月25日（月）までに参加申込書にご記入の上、上記までFAXしてください。定員になり次第締め切らせていただきます。						

\*時間等、変更になる場合もございますのでご了承ください。背景に色がついている講座は是非、地域の医療機関の皆さまにご参加いただきたいものとなっております。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

## 編集後記

私は毎朝、起きるとまずテレビのスイッチを入れます。いつもだとニュース番組が映し出されるはずがその日はチャンネルがNHKになっておりテレビ体操が始まったところでした。音楽に合わせてゆっくり大きく体を動かすと体中の筋肉と血液が一気に活動を始めたような感覚になりました。すっきりいい気分になり窓を開けると空は快晴。梅雨の時期の晴れの天気はとても清々しいものです。リビングの水槽では2週間前から飼っているミナミヌマエビが2匹も脱皮しており足の1本1本までそのまま形がある抜け殻に感激しました。「早起きは三文の得」と言います。少し早起きするだけで時間も気持ちも余裕ができます。常に気持ちに余裕を持って迅速・適切・丁寧な対応、そして良質な睡眠、健康管理を今後の課題としました。(地域医療連携室・前方支援 平山)



平成23年7月1日発行  
にじ 7月号(第69号)  
責任者：堀見 忠司  
編集人：地域医療連携広報委員  
特別編集委員  
発行元：地域医療センター  
地域医療連携本部  
印刷：共和印刷株式会社  
高知県・高知市病院企業団立  
高知医療センター  
〒781-8555 高知県高知市池2125-1  
TEL:088(837)3000(代)